

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社 プロシード・アーツ
公演団体名	関西演芸協会

内容



- 初めて上方演芸を鑑賞する人のために（寄席の名前を考えよう！）
- 漫才とは。実演と解説（言葉遊び～アイウエオ作文）
- 落語とは。実演と解説（お茶子さんの働き）
- 寄席囃子とは。実演と解説（一番太鼓の実演）
- 漫才『お楽しみ』（漫才のプレ実演）

休憩

- 本公演時に共演する児童・生徒のみなさんへご指導を行います。

①寄席の名前を考えよう（ワークショップ参加者全員で体験）

学校に寄席を呼ぼう！というテーマで、「〇□〇□ 寄席」と言うように寄席の名前を考えて下さい。みんなで考えた寄席の名前は本公演まで大切に使ってゆきます。

- ⇒ 本公演では「〇□〇□ 寄席」という名称で公演します。
寄席のシンボル 提灯に名前を入れて入口を飾ります。

②一番太鼓

（参加人数2名～30名）

ワークショップ時に練習した一番太鼓の発表の場です。

開場時に開演を告げる一番太鼓を子ども達に力一杯叩いて頂きます。

- ⇒ 本公演では入場時に落語家と共に太鼓を打って頂きます。
フロアスペースで距離を取って活動します。

③先ほどの実演で演奏しました『一番太鼓』は、簡単なメロディを何度も繰り返し打つ事が特徴です。1フレーズを交代しながら、入場終了までの間、打ち続けます。本公演までの期間お貸した撥・簡単な楽譜・DVD を使ってお稽古して頂きます。

③お茶子さん修行

(参加人数2名～6名)

高座の座布団の返し、名びら(めくり)の返し、見台 膝隠しの上げ下げなど上方落語のしきたりに乗っ取ってお茶子さん修行をしていただきます。

⇒ 本公演では舞台転換時にお茶子さんとして活動します。

状況によっては 割愛の可能性もあります。

㊦ 寄席を円滑に進める進行役 お茶子さん。本公演の進行表に基づき、ワークショップで事前指導の上、DVD などでお稽古して頂きます。

④あなたも今日から漫才師

(参加人数2名～6名)

漫才にはボケ役とツッコミ役があり、2人の当意即妙な言葉のキャッチボールが上方漫才(しゃべくり漫才)の真骨頂です。ショートストーリーを2人考え、2人で稽古(ネタあわせ)し、発表します。2人のコンビ名も考えて下さい。

⇒ 本公演では舞台の上で創作漫才を発表します。

状況によっては 客席スペースからの発表の可能性もあります。

㊦ ワークショップ事前指導時に、わかり易い創作漫才のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方に配布いたします。そのテキストを基に漫才を構築してゆきます。本公演までの間、進捗状況を確認しフォローアップいたします。

⑤大喜利 ～ アイウエオ作文に挑戦 ～

(参加人数5名～6名)

名前の頭文字からイメージを膨らませる リレー方式の言葉遊びです。みんなで決めた寄席の名前の頭文字を取って、ひとりひとりが短文を創り一つのお話を作るという創作体験です。起承転結を考え、みんなで連携しながら、一つのお話を創り上げて行く所が、アイウエオ作文の醍醐味です。

例文 身近な町名を使って『扇町寄席～おうぎまち～』で アイウエオ作文を創ると

お 大きな夢に向かって
う 上手くいかない時だって
ぎ きっと大切なのは希望を持つ事
ま 真っ直ぐに進もう
ち チャンスは必ずやって来る！

⇒ 本公演では舞台の上で5名一組でアイウエオ作文を発表します。

状況によっては 客席スペースからの発表の可能性もあります。

㊦ ワークショップ事前指導時に、大変わかり易いアイウエオ作文創作方法のテキストをワークショップに参加する子どもたちと指導する先生方の部数お渡しします。記入形式のテキストに書き込みながらお使い下さい。

□本公演はワークショップのお稽古から始まります

学校により児童・生徒人数や受け入れ環境はさまざまです。ワークショップの取り組み方や参加人数等にも各校の配慮が必要である事は多くの学校公演で経験しました。基本的な提案に基づきながら各学校の御事情に従い相談を重ねながら最も適切で効果的なワークショップ・本公演に取り組んで参ります。また、公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供育成総合事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

公演時間・開演時間・休憩の有無・事後交流などの御相談も承ります。体験・参加することが本公演への理解を進める基本ですが、御事情によって一部・全部を割愛する事も可能です。午前;ワークショップ 午後;本公演 本公演の中に参加できるワークショップを盛り込む などご希望を承ることも出来ます。訪問が出来ない様な状況の場合、DVD やテキストを使った非接触型ワークショップも対応可能です。弊社もできる限りのサポートをいたしますので、学校様のご要望を伺いながらプログラムを一緒にお創りします。多数の公演実績を誇る弊社ならではのサポートと配慮で各校の抱える心配を支えます。

タイムスケジュール（標準）

■ 午前1回 ワークショップの場合

前日仕込み(有・○無) 会場準備の所要時間(1時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
8:00	8:00～ 9:00	9:00～10:30	10分	10:30～11:30	11:40

※ワークショップの公演時間の目安は、約1時30分です。

※原則的に、前日仕込みは予定しておりませんが、開演時間など相談を要する場合は前日 17時00分～ 一時間程度 準備をお願いする場合があります。

■ 午後1回 ワークショップの場合

前日仕込み(有・○無) 会場設営の所要時間(1時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
12:30	12:30～ 13:30	13:30～15:00	10分	15:00～16:00	16:10

※ワークショップの公演時間の目安は、約1時30分です。

※原則的に、前日仕込みは予定しておりませんが、開演時間など相談を要する場合は前日 17時00分～ 一時間程度 準備をお願いする場合があります。

派遣者数

派遣人数 5名 内 講 師 5名

学校における事前指導

事前指導などは特に必要としません。
体操服 など 動きやすい服装でご参加下さい。暑い時期ですので熱中症対策も
お願いします。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	株式会社 プロシード・アーツ
公演団体名	関西演芸協会

演目		
中学生の場合 公演時間 約90～100分 (休憩含む)		
演目	時間	備考
一番太鼓でお出迎え		生徒参加コーナー
寄席お囃子教室	約10分	
漫才	約15分	
古典落語『時うどん』他	約15分	
大喜利 アイウエオ作文発表	約10分	生徒参加コーナー
休憩		
あなたも今日から漫才師	約10分	生徒参加コーナー
色物『太神楽』	約15分	
はめもの落語『七度狐』	約20分	
小学生の場合 公演時間 約80～90分 (休憩含む)		
演目	時間	備考
一番太鼓でお出迎え		児童参加コーナー
寄席お囃子教室	約10分	
漫才	約10分	
古典落語『動物園』他	約10分	
大喜利 アイウエオ作文発表	約10分	児童参加コーナー
休憩		
あなたも今日から漫才師	約10分	児童参加コーナー
色物『太神楽』	約10分	
はめもの落語『七度狐』	約15分	

派遣者数	
派遣人数 11名	内 出演者 7名 スタッフ 4名

タイムスケジュール (標準)

■ 午前1回公演の場合

前日仕込み(○有・無) 会場準備の所要時間(2時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
7:30	8:00～ 9:30	10:30～12:00	10分	12:30～14:30	15:00

※公演時間の目安は、約80～100分です。

※午前公演の場合、前日仕込みを予定しております。前日 17時00分～ 2時間程度準備の為に体育館使用をお願いする場合がございます。但し、前日の状況によって(移動に時間を要する場合など)仕込み時間の短縮や当日早朝仕込みの場合がございます。

■ 午後1回公演の場合

前日仕込み(有・○無) 会場設営の所要時間(2時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
8:00	8:30～ 10:30	13:30～15:00	10分	16:00～17:00	17:10

※公演時間の目安は、約80～100分です。

※原則的に、前日仕込みは予定しておりませんが、開演時間など相談を要する場合は前日 17時00分～ 一時間程度 準備をお願いする場合があります。

- ◆ 舞台設営完了から本公演までの間に 約30分程度の時間を使って、児童・生徒のみなさんとリハーサルを行います。リハーサル時間は学校様の時間割に従って無理のない時間設定で行います。ご協力をお願いいたします。

実施校への協力依頼人員

- ① 舞台設営完了から本公演までの間に 約30分程度の時間を使って、児童・生徒のみなさんとリハーサルを行います。リハーサル時間は学校様の時間割に従って無理のない時間設定で行いますので、付き添い役として1～2名の先生方に、お手伝いをお願いいたします。
- ② 公演当日、児童・生徒様による実演体験をいたします。プログラムがスムーズに進むよう、付き添い役として1～2名の先生方に、お手伝いをお願いいたします。参加の子ども達を誘導したり促したりする協力をお願いいたします。

演目解説

■ 一番太鼓でお出迎えと上方の寄席囃子でお出迎え (ワークショップ)

子どもたちによる寄席の開場をつげる一番太鼓の演奏です。

■ 上方寄席囃子教室

上方落語特有の三味線、大太鼓、締太鼓、笛、銅鑼、鉦、拍子木、等、特徴ある邦楽器の紹介と上方の寄席囃子を紹介いたします。



■ 漫才

会場の子どもの気持ちを弾き上げるような楽しい漫才が始まります。上方演芸の長とも言うべきおしゃべり漫才を、お楽しみください。



■ 上方古典落語

先ずは一席。派手で陽気な上方落語を聞いて頂きます。落語は、60cm×60cmの座布団の上で演じられる世界です。一人の落語家が複数の登場人物を演じわけ、さまざまな情景を表現する落語特有の世界をご覧ください。



■ **大喜利 ～アイウエオ作文を創ろう～** (ワークショップ)

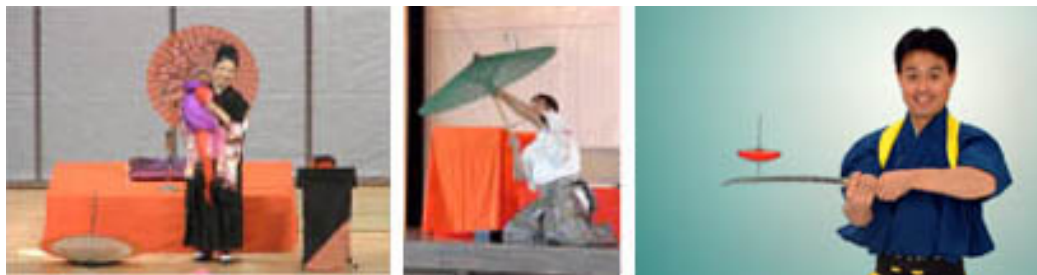
子ども達による大喜利のコーナーです。5つの文字を使ってショートストーリーを創り、発表しましょう。

■ **あなたも今日から漫才師 ～漫才体験しよう～** (ワークショップ)

子ども達による漫才発表のコーナーです。プロの漫才師のサポートを受けながら当意即妙な会話がたのしい漫才を実演していただきます。

■ **色物**

色物は、太神楽や日本手品 など日本の伝統芸能を子どもたちが最後まで退屈せずに寄席を楽しめるよう構成いたします。



■ **上方寄席 「はめもの落語」**

上方落語特有の賑やかな《はめもの落語》に出会って頂きます。はめもの落語とは、落語を演じる落語家の語り口に合わせて、囃子方が効果音を演奏し情景描写する事です。演劇的手法と臨場感あふれるステージに、子どもたちは自然と落語の世界へ誘われて行きます。賑やかで華やかな、上方落語の真骨頂です。



演目：七度狐 (しちどきつね)

ひどい目にあうと七回仕返しをする悪狐。二人の旅人が投げたお椀に憤慨した狐は様々な悪巧みを仕掛けます。悪狐、化かされた旅人、それを眺めるお百姓 それぞれの視点が交差する愉快なお噺です。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫



■公演に参加するための工夫

実演体験者に関しては、テキスト 創作ノート(仮)を配布し、活用していただきます。また、解りやすい学習用の DVD を配布いたします。本公演までの間 それらを使って継続的に創作・お稽古をして頂きます。尚、希望校には先生対象のレクチャーの時間を設けさせて頂き、フォローアップして参ります。

公演当日、実演体験者として参加いただく子ども達は、法被(はっぴ)を着用して頂きます。法被(はっぴ)の代わりに 学校でお使いのタスキを付けて頂く場合もあります。ワークショップを経験し、本公演まで頑張ってお稽古した子ども達の成果を発表する場として 伝統芸能らしい衣装で出演して頂きます。

■本公演までの興味付けとしての事前学習

図書館で落語の本を見つけ、どんなお噺があるのか調べてリストアップしてみましょう。また、当日の『お楽しみ』で登場する落語が、どんなお噺なのかを事後に調べるのも楽しい作業になると思います。放送委員が お昼の放送で 落語に関する書籍の紹介や落語のお噺を紹介し、本公演への興味付けをするとより効果的です。

■本公演はワークショップのお稽古から始まります。

公演時間・開演時間・休憩の有無・事後交流などの御相談も承ります。体験・参加することが本公演への理解を進める基本ですが、御事情によって一部・全部を割愛する事も可能です。午前;ワークショップ 午後;本公演 本公演の中に参加できるワークショップを盛り込む などご希望を承ることも出来ます。DVD やテキストを使った非接触型ワークショップ(訪問はいたしません)も対応可能です。弊社もできる限りのサポートをいたしますので、学校様のご要望を伺いながらプログラムを一緒にお創りします。多数の公演実績を誇る弊社ならではのサポートと配慮で各校の抱える心配を支えます。

基本的な提案に基づきながら各学校の御事情に従い相談を重ねながら最も適切で効果的なワークショップ・本公演に取り組んで参ります。また、公演当日及びワークショップ時には、「文化芸術による子供育成総合事業」の経験者がスタッフとして同行いたします。

児童生徒とのふれあい

- ① 『寄席の名前をつけよう』 ワークショップ活動の一環で、参加者全員に自分たちが参加する寄席の名前を考えて頂きます。名前が決まると愛着もひとしおです。学校全体を巻き込んでゆく公演にする為 先ずは寄席の名前をつける所から始めます。

- ② 出演者との触れ合いコーナーとして、事後交流会を公演終了後 約10～20分程 設けたいと考えています。公演内容に対する質問コーナーやワークショップコーナーをもう一度 体験するなど 心に残る落語鑑賞を取り組んでゆきます。特に前座時代から修行を経験した者達が語る演芸への熱い思いは、子ども達の心にも深く浸透する事と思います。

- ③ 放送室にお邪魔します！
本公演でお伺いした際、お昼の放送時間出演者がお邪魔して公演の見どころ・聞き処をアナウンスします。みんなで楽しみに待つことが狙いです。

- ④ 児童・生徒によるさまざまな実演体験や進行と運営 などを通じて、伝統芸能を継承する実演家たちの思いをご理解いただくところから 公演は始まります。
公演の鑑賞だけではなく、この部分から参加する事で、より多くの子ども達に演芸と係わる体験を持って頂きたいと考えています。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

実施計画書

制作団体名	株式会社プロシード・アーツ	団体ID
公演団体名	関西演芸協会	F82

ワークショップ日程					
実施月日	曜日	都道府県 政令指定都市	実施校	会場	開始時間
調整中		大阪府	守口市立庭窪小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪市立西天満小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪市立茨田東小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪市立出来島小学校	同校体育館	
調整中		三重県	御浜町立御浜中学校	同校体育館	
調整中		和歌山県	新宮市立光洋中学校	同校体育館	
調整中		奈良県	下北山村立下北山中学校	同校体育館	
調整中		三重県	志摩市立志摩小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪狭山市立南第三小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪市立生野中学校	同校体育館	
調整中		滋賀県	甲賀市立小原小学校	同校体育館	
調整中		和歌山県	和歌山市立楠見西小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	泉南市立西信達小学校	同校体育館	
調整中		和歌山県	有田市立宮原小学校	同校体育館	
調整中		和歌山県	和歌山市立中之島小学校	同校体育館	
調整中		大阪府	大阪市立横堤中学校	同校体育館	
調整中		和歌山県	海南市立下津第二中学校	海南市民交流センター ふれあいホール	

制作団体名	株式会社プロシード・アーツ
公演団体名	関西演芸協会

本公演日程					
実施月日	曜日	都道府県 政令指定都市	実施校	会場	開始時間
2021/6/1	火	大阪府	守口市立庭窪小学校	同校体育館	
2021/6/2	水	大阪市	大阪市立西天満小学校	同校体育館	
2021/6/3	木	大阪市	大阪市立茨田東小学校	同校体育館	
2021/6/9	水	大阪市	大阪市立出来島小学校	同校体育館	
2021/6/15	火	三重県	御浜町立御浜中学校	同校体育館	
2021/6/16	水	和歌山県	新宮市立光洋中学校	同校体育館	
2021/6/17	木	奈良県	下北山村立下北山中学校	同校体育館	
2021/6/18	金	三重県	志摩市立志摩小学校	同校体育館	
2021/6/21	月	大阪府	大阪狭山市立南第三小学校	同校体育館	
2021/6/23	水	大阪市	大阪市立生野中学校	同校体育館	
2021/6/24	木	滋賀県	甲賀市立小原小学校	同校体育館	
2021/6/28	月	和歌山県	和歌山市立楠見西小学校	同校体育館	
2021/6/30	水	大阪府	泉南市立西信達小学校	同校体育館	
2021/7/1	木	和歌山県	有田市立宮原小学校	同校体育館	
2021/7/2	金	和歌山県	和歌山市立中之島小学校	同校体育館	
2021/9/13	月	大阪市	大阪市立横堤中学校	同校体育館	
2021/11/16	火	和歌山県	海南市立下津第二中学校	海南市民交流センター ふれあいホール	